

貸借対照表

2021年3月31日現在

株式会社デリシア

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	7,181,953	流動負債	11,343,320
現金及び預金	1,455,469	買掛金	4,090,916
売掛金	631,718	1年以内返済長期借入金	3,758,036
商品	1,821,536	リース債務	405,119
貯蔵品	91,212	未払金	968,551
前渡金	149,400	未払法人税等	132,573
前払費用	212,203	未払消費税等	261,223
未収入金	945,373	預り金	213,576
その他	1,875,039	前受金	46,488
固定資産	24,572,521	前受収益	193,486
有形固定資産	20,377,711	未払費用	485,209
建物	11,359,683	賞与引当金	230,504
構築物	876,391	未交換引当金	161,159
工具器具備品	275,305	その他	396,475
土地	7,026,121	固定負債	14,244,351
リース資産	828,739	長期借入金	10,393,540
その他	11,469	役員退職慰労引当金	22,022
無形固定資産	1,984,171	長期未払金	773,773
借地権	1,715,379	リース債務	703,827
電話加入権	35,496	資産除去債務	1,790,295
ソフトウェア	120,207	預り保証金	546,651
リース資産	110,997	その他	14,239
その他	2,090	負債合計	25,587,671
投資その他の資産	2,210,637	純 資 産 の 部	
投資有価証券	39,229	株主資本	6,167,603
出資金	1,991	資本金	50,000
差入保証金	1,672,364	資本剰余金	2,138,487
繰延税金資産	450,350	その他資本剰余金	2,138,487
その他	46,734	利益剰余金	3,979,115
貸倒引当金	△34	利益準備金	46,044
		その他利益剰余金	3,933,071
		任意積立金	3,010,000
		繰越利益剰余金	923,071
		評価・換算差額等	△799
		その他有価証券評価差額金	△799
		純資産合計	6,166,804
資産合計	31,754,475	負債・純資産合計	31,754,475

損益計算書

自 2020年4月1日

至 2021年3月31日

(単位：千円)

科 目	金	額
売上高		71,816,548
売上原価		54,264,187
売上総利益		17,552,360
その他の営業収入		3,259,630
営業総利益		20,811,991
販売費及び一般管理費		18,613,208
営業利益		2,198,782
営業外収益		
受取利息及び配当金	10,548	
その他	53,035	63,584
営業外費用		
支払利息	196,597	
その他	12,812	209,410
経常利益		2,052,957
特別利益		
固定資産売却益	318	
補助金収入	3,061	
その他	360	3,739
特別損失		
固定資産除却損	6,852	
減損損失	208,159	
その他	46,324	261,335
税引前当期純利益		1,795,361
法人税、住民税及び事業税	658,706	
法人税等調整額	△23,206	635,500
当期純利益		1,159,861

個別注記表

(重要な会計方針に関する事項)

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

① その他有価証券

市場価格のあるもの …… 期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

市場価格のないもの …… 移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

① 商品 …… 売価還元法による原価法

(貸借対照表額は、収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定)

② 貯蔵品 …… 最終仕入原価法

(貸借対照表額は、収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定)

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く)

定率法を採用しております。但し、建物(建物附属設備を含む)及び2016年4月1日以降取得の構築物は定額法を採用しております。

(2) 無形固定資産(リース資産を除く)

定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

(3) リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員の賞与の支払いに備えるため、支給見込額の当事業年度負担分を計上しております。

(3) 未交換引当金

ポイントカード交換による支払いに備えるため、当事業年度末の発行済みポイントカード未交換分を見積り計上しております。

(4) 役員退職慰労引当金

役員に対する退職慰労金の支払いに備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

(表示方法の変更に関する注記)

「会計上の見積りの開示に関する会計基準」(企業会計基準第31号 2020年3月31日)を当事業年度より適用し、重要な会計上の見積りの開示に関する注記を開示していません。

(会計上の見積りに関する注記)

会計上の見積りにより当事業年度に係る計算書類にその額を計上した項目であって、翌事業年度に係る計算書類に重要な影響を及ぼす可能性があるものは、次のとおりです。

固定資産の減損処理

有形固定資産	20,377,711千円
無形固定資産	1,984,171千円
減損損失	208,159千円

減損損失の認識は、将来の事業計画に基づいて見積もっております。当該見積りは、将来の不確実な経済条件の変動によって影響を受ける可能性があり、当該変動は翌事業年度の計算書類の有形固定資産、無形固定資産及び減損損失の金額に重要な影響を与える可能性があります。

(貸借対照表に関する注記)

1. 担保に供している資産及び担保に係る債務

(1) 担保に供している資産

建物	9,623,468千円
土地	6,587,001千円
借地権	25,389千円
計	16,235,859千円

(2) 担保に係る債務

預り保証金	131,949千円
-------	-----------

2. 有形固定資産の減価償却累計額 26,852,097千円

3. 保証債務

アルピコホールディングス株式会社の金融機関からの借入金 25,777,521千円

なお、アルピコホールディングス株式会社の金融機関からの借入金についてはアルピコグループ子会社7社1組合による連帯保証であり、その全額を記載しております。

4. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権	1,723,058千円
長期金銭債権	300千円
短期金銭債務	4,265,720千円
長期金銭債務	10,394,546千円

5. 受取保険金により固定資産の取得価額から控除した圧縮記帳累計額

建物	185,036千円
構築物	667千円
工具器具備品	14,218千円

(損益計算書に関する注記)

1. 関係会社との取引高

営業収益	12,706 千円
営業費	308,784 千円
営業取引以外の取引高	198,650 千円